

蕎麦打ちに魅せられて



旧陣屋
仲山 徹

仲山徹さんには、16年前に当コラムのインタビューを受けて頂きました。その後、不断の努力が実り「全国素人蕎麦打名人大会」にて最高の名人位を獲得されました。

たずねてみたら

Q…蕎麦打ちの秘訣はなんですか
A…難しい質問ですが、一番の要は「原材料」です。蕎麦の栽培には東側の斜面が向いていて、土質や肥料、水はけが良く、寒暖の大きい場所が適しています。粉を選ぶ時は、匂いや口に含んで確認します。一般的には、アーモンド臭のある蕎麦粉が美味しと言われています。蕎麦作りは、茹でるまでの一連の行程が大切で、どれ一つ疎かにはできません。

Q…蕎麦打ちをして嬉しかったことはなんですか
A…一番は、蕎麦打ちを介して、日本全国に友人知人ができたことです。

Q…今後の抱負をお聞かせしてください
A…現在、全蕎麦協そば道の五段位ですが、更に上級の六段を目指すことです。

印象に残ったことは、作業の基本や知識と技能の習得に「人格形成」が最も重要なこと。これに伴わないと、本当に「おいしいそば」に辿りつけないということでした。自己実現に努力を惜しまぬ生き方、名人のお人柄に感銘を受けました。忙しいスケジュールの中、熱心に語って頂きたいへん有難かったです。

わが町発見

Q…公園でのエピソードで、面白いなあと思われた話がありますか？
A…以前、カナヘビを初めて見て感動したとか、オオムラサキが管理棟に迷い込んできたお話がありました。本当に自然豊かな公園です。

Q…これからの北山公園ですが、どのような公園にしたいですか？
A…公園管理において新たに民間のノウハウを取り入れるなど、より魅力ある自然豊かな美しい公園にすることで、皆さんに愛着をもつて頂ける公園にしていけたらと思います。

Q…公園でのエピソードで、面白いなあと思われた話がありますか？
A…以前、カナヘビを初めて見て感動したとか、オオムラサキが管理棟に迷い込んできたお話がありました。本当に自然豊かな公園です。

課長さんも、息子さんとの散策を通して親子の絆を深めていらつしやるそうです。ホノボノとした話題もあり、北山公園の魅力をお話頂きました。私もビオトープから新道経由でのウォーキングを楽しんでおります。利用者側も環境美化に協力しながら憩いの森を大切にしたいものです。

北山公園の素晴らしさ



笠間市観光課長
山内 一正

今回は、笠間市民だけでなく県外の方も多く訪れる「北山公園」について、笠間市観光課長の山内さんにお聞きしました。

Q…北山公園の特色は何でしょうか？
A…第一に、四季を通して園内の美しい景色を堪能できることです。第二には、バーベキューやオートキャンプ場で楽しめるアウトドアを体験できることです。どなたにもお勧めできる公園です。

北山公園：南友部平町線の開通（2月24日）



（支部長あいさつ） 日常の回復

三月七日付け茨城新聞（論考2022）に磯野真穂さんという人類学者が投稿している記事に少なからぬショックを覚えた。

新型コロナウイルスがもたらした新しい生活様式が「面倒くさい」という人のなまけ心をあぶり出したと言うのだ。運動会は半日。町内会等の行事は中止。お葬式やお見舞いも制限。「人間はできる限り楽をしたい動物である。しかし楽をしたいからやりたくないとは言いがたい。ところが、コロナ禍は楽をしたいという本音を覆い隠すことに成功した。」（論考より抜粋）

自分もそうだった。心の内が見透かされたようで、自然と赤面する自分を感じた。また、「人は楽を追い求めると制限がなくなる。そのうち生きることすら面倒くさいと思うようになるかもしれない。」（前同）と畳み掛けるのだ。

思えば、自分自身が関係するいろいろな場面において、コロナのせいにしては、中止、休止、縮小と都合のいい方向に動いていた。これは楽だと安住していた。まさに恥ずかしい限りである。

これは、自分だけではないような気がする。最近の国や自治体のスタンスは、陽性者数に関係なく、普通の生活に戻すような方向で動いている。よく解釈すれば、やっとな、光明が見えてきたと言うことか。

さて、当支部は、まさにコロナ禍に隠れて二年間も代議員会（総会）はもとより、多くの事業を中止としてきました。しかし、今年度からは、もう許されません。代議員会を始め、地区懇談会、福祉バザー等の事業をできる限り積極的に展開する方向で進めていきます。

なお、本号には、令和四年度事業計画、収支予算等を掲載します。また煩わしい日常が戻ってきますが、皆様のご理解とご協力をお願いします。

四月三日記

私の趣味

旧陣屋
樋口 士郎

まちの声・むらの声



小学校六年生の時、ラジオでビートルズの歌が流れて来ました。プリズ・ブリーズ・ミー・なんていい歌なんだって、ビツクリしました。中学二年生の時、ビートルズ来日、武道館でのコンサートを見て見ました。一生の思い出です。エド・サリバンのショー、大好きな番組でした。

ローリング・ストーンズ、トッポ・ギョー、ギター・ハーモニカ・歌・音楽が、大好きです。

（訃報） 書家 米川喜三（香庵）さん

5月2日にお亡くなりになりました。香庵先生は、地元矢野下の出身で、戸小を卒業、母校で教鞭をとられました。その後日展で入選、茨城県美術展審査員他でご活躍をされました。06年には、本紙の「題字」を揮毫していただきました。これからも、大切に使用させていただきます。ご冥福をお祈りいたします。

令和3年度決算報告 R3.4.1~R4.3.31

収入の部 (単位：円)

項 目	予算額	決算額	増 △減	付 記
繰越金	235,115	235,115	0	前年度繰越金
還元金	880,000	890,500	10,500	会員会費還元金（会員会費助成額）
助成金	163,000	164,050	1,050	福祉コミュニティ助成金 50,000 広報助成金 89,050 突戸小 PTA 助成金 25,000
事業収入	430,000	196,990	△233,010	女性部手づくり収益金・ふるさとまつり収益金 冬の陣収益金・配食個人負担金
寄付金	10,000	15,000	5,000	旧陣屋「冬の陣」から
雑収入	0	3	3	利子
合 計	1,718,115	1,501,658	△216,457	

支出の部 (単位：円)

項 目		予算額	決算額	増 △減	付 記
	会議費	15,000	9,407	△5,593	運営委員会、総会資料作り、会計監査他
	事務費	15,000	18,576	3,576	封筒 コピー用紙 文具代 ハガキ代他
	事業費	1,380,000	929,056	△450,944	
内	青少年育成費	120,000	40,000	△80,000	地区懇談会中止、小学生わくわく体験中止他
	女 性 部 活 動 費	100,000	72,772	△27,228	手づくり会費、ふるさとまつりバザー経費他
	こぶしの会活動費	70,000	70,000	0	
	広報紙発行費	180,000	180,360	360	支部だより 2 回分他
	児童育成費	50,000	50,000	0	笠間市子ども会育成連合会穴戸小支部活動
	視察研修費	75,000	0	△75,000	中止
	穴戸小助成費	80,000	30,000	△50,000	穴戸小運動会祝金、三世代ふれあいの集い中止
	研修会参加補助費	5,000	0	△5,000	
	在宅福祉	330,000	209,368	△120,632	配食 8 回分 (8、9、2、3 月中止)
	高齢者補助費	50,000	50,000	0	高齢者クラブ
訳	区長会活動助成費	50,000	50,000	0	穴戸小学区区長会へ
	高齢者助成費	150,000	87,241	△62,759	グランドゴルフ 2 回分、ししどサロン中止
	防災対策費	20,000	16,482	△3,518	カセットコロコ、水、缶詰、レトルト食品等
	備品購入費	100,000	72,833	△27,167	プリンター (コピー機) 購入代、台所用品他
	需用費	234,000	133,408	△100,592	電話・ガス・保険料・コピー機リース代 (5 か月分)
	雑 費	35,000	53,050	18,050	コピー機トナーカートリッジ代 (2 本分)
	連絡調整費	15,000	0	△15,000	各事業実施へ向けての連絡経費
	予備費	24,115	40,000	15,885	プリンダ代 (2 基分)
	合 計	1,718,115	1,183,497	△534,618	

収入合計 1,501,658 円－支出合計 1,183,497 円＝残金 318,161 円 次年度へ繰り越し

令和4年度 予算書 R4.4.1~R5.3.31

収入の部 (単位：円)

項 目	本年度予算額	前年度予算額	増 △減	付 記
繰越金	318,161	235,115	83,046	前年度繰越金
還元金	880,000	880,000	0	会員会費還元金（会員会費助成額）
助成金	163,000	163,000	0	福祉コミュニティ助成金 50,000 広報助成金 88,000 穴戸小 PTA 助成金 25,000
事業収入	400,000	430,000	△30,000	福祉バザー収益金・ふるさとまつり収益金 女性部手づくり収益金 配食個人負担金
寄付金	10,000	10,000	0	地域からの寄付金
雑収入	0	0	0	利子他
合 計	1,771,161	1,718,115	53,046	

支出の部 (単位：円)

項 目		本年度予算額	前年度額	増 △減	付 記
会議費		15,000	15,000	0	代議員会 両委員合同打ち合わせ会他
事務費		15,000	15,000	0	封筒 コピー用紙 ボールペン他
事業費		1,350,000	1,380,000	△30,000	
内 訳	青少年育成費	120,000	120,000	0	地区懇談会、道路里親しど助成金他
	女 性 部 活 動 費	100,000	100,000	0	手づくり会、バザーへの助成金
	こぶしの会活動費	70,000	70,000	0	
	広報紙発行費	200,000	180,000	20,000	支部だより 2 回分、活動費
	児童育成費	50,000	50,000	0	笠子連突戸小支部活動
	視察研修費	75,000	75,000	0	3 回実施分
	突戸小助成費	80,000	80,000	0	運動会、三世代交流
	研修会参加補助費	5,000	5,000	0	
	在宅福祉費	330,000	330,000	0	配食 12 回分 米代、弁当箱容器代他
	高齢者補助費	50,000	50,000	0	高齢者クラブ
	区長会活動助成費	50,000	50,000	0	
	高齢者助成費	150,000	150,000	0	グランドゴルフ 2 回
	防災対策費	20,000	20,000	0	非常食缶詰等
	備品購入費	50,000	100,000	△50,000	
需用費		220,000	234,000	△14,000	電話・ガス・保険他
雑 費		35,000	35,000	0	会館内コピー機カートリッジ代
連絡調整費		15,000	15,000	0	各事業実施へ向けての連絡経費
予備費		121,161	24,115	97,046	会館内の修理他
合 計		1,771,161	1,1718,115	53,046	

[illegible]

委員長	市毛	正明	旧陣屋	1
代表	石塚	祐吾	ひばりヶ丘団地	
〃	板川	博則	パークタウンともべ	
〃	藤枝	博美	八幡下	
〃	石川	敏之	県営松山アパート	
〃	森	基	松山南団地	3
〃	木山	哲士	松山団地	2
〃	大場	一彦	松山団地	1
〃	宮田	学	松山団地	2
〃	富田	俊光	大田町	1
〃	出口	澄夫	大田町	2
〃	濱崎	幹雄	星山	
〃	山口	昭一	八反山	
〃	八田	良夫	小人町	
〃	小野瀬	彰	旧陣屋	3
			(社協運営委員)	

副委員長	細田 義人	星山 旧陣屋3
〃	山本 信子	
(女性部)		
部長	上沼みどり	星山 橋爪2
副部長	川俣 敏子	(配食)
〃	神野 静江	中町 (配食)
〃	山本 信子	旧陣屋3
〃	塩下 サカ江	(手づくり会)
〃	田口 ひろ子	旧陣屋1
監査	西村 安美	(手づくり会)
(こぶしの会)		大田町2
委員長	羽生 力	下町 (会計)
副委員長	山中 一義	松山南団地
		南小泉1

[illegible]

(支部役員)									
支部長		副支部長		會計		書記		監事	
雨谷	小菅	前嶋	関	米川	瀬谷	海老澤	横倉	根本	顧問
高市	栄子	晃司	令子	雄一	雅彦	征子	一男	芳雄	同
旧陣屋2	中町	旧陣屋1	橋爪2	旧陣屋2	松山団地3	旧陣屋2	大古山	大田町2	同
伊東	勝男	中町	橋爪2	雄一	雅彦	征子	一男	芳雄	同

施策

- 1 地域住民とともに社協活動への理解を深め、会員の確保に努める。
- 2 区長会、民生委員・児童委員協議会及び高齢者クラブとの連携を図る。
- 3 笠間市社協との連携を強化し、他支部との交流を進める。
- 4 福祉推進委員の資質向上に資する研修会及び視察研修を実施する。
- 5 児童福祉事業の充実を図る。
 - (1) 小学校との連携を密にした「三世代交流事業」への協力
 - (2) 子ども会、スポーツ少年団活動等への援助
 - (3) 地域の教育環境整備活動に協力
- 6 災害等発生時における地域への貢献に努める。
- 7 社協宍戸支部会館を会場とする「介護予防の運動・体操教室」に協力する。
- 8 各専門委員会の事業
 - (1) 青少年健全育成委員会
 - (ア) 青少年健全育成及び安心して住める地域を目指す「地区懇談会」の開催
 - (イ) 「小学生夏休みものづくりわくわく体験」等を実施
 - (ウ) 宍戸小学校「三世代ふれあいへの集い」への協力
 - (エ) 宍戸小学校に対するサポート（そろばん学習）
 - (2) 女性部
 - (ア) 高齢者を対象とした毎月1回の「配食サービス」を実施
 - (イ) 福祉意識高揚を目指した「福祉バザー」の開催
 - (ウ) 女性部員の特性を生かした「手づくり会」の実施
 - (エ) 資質向上に資する研修会及び視察研修の実施
 - (オ) 宍戸小学校に対するサポート（ミシン学習）
 - (3) こぶしの会
 - (ア) 「配食サービス」時、高齢者との交流活動の実施
 - (イ) 高齢者によるグランドゴルフ大会（年2回、宍戸地区高齢者クラブとの共催）の企画・運営
 - (ウ) 高齢者を対象とした市外研修会（自然観察会）の企画・運営
 - (4) 広報委員会
 - (ア) 「宍戸支部だより」第131号～第132号の発行
 - (イ) 研修会及び視察研修への積極的参加
 - (ウ) 広報関係諸団体との交流促進
 - (エ) コミュニティボードの企画・運営、維持・管理

表紙写真撮影：立原英二 様